



由美
みわよしみ

日本共産党千葉県議会議員
(松戸市)

2016 年 冬季号 **県議会報告**

(事務所)

270-2252 松戸市千駄堀 1810-2

電話 047 (349) 1544

http://www.miwa-3838.jp/



1月11日、新八柱駅で成人式に向かう皆さんに熱く訴える、みわ由美県議(左)と、浅野ふみ子党千葉県女性部長(中央)。

「アベノミクス」に反対という新成人の女子学生が、戦争法廃止と学費値上げ反対の署名をしてくれました。

若者に希望がもてる社会めざして、2016年、皆さんと力あわせがんばります。

戦争法先取り 千葉県内の危険な動きを告白

木更津・オスプレイ整備 習志野・降下訓練急増
成田空港軍事利用 小中高生が自衛隊で職場体験

日本共産党は、安保法Ⅱ戦争法は「合憲」とする森田知事を厳しく追及。戦争法の先取りとも言える県内の危険な動きを明らかにし、「千葉県を海外での武力行使の足場にするな」と主張しました。また、9月県議会に続いて「安保法制の白紙撤回を求める」意見書を民主、共産、維新、ネット・社民など8党派・32県議で共同提出し、拡がる同法廃止の世論に呼応して奮闘しました。

沖縄・米海兵隊や自衛隊導入のオスプレイ 騒音や事故の危険を増す木更津での定期整備に反対を

沖縄・米海兵隊のオスプレイ24機の定期整備拠点を木更津駐屯地が選定され、陸上自衛隊が導入する17機の定期整備も行う予定です。ヘリコプターと飛行機の機能を併せもつ同機は、かねてから欠陥や操縦技術の難しさが指摘され、昨年5月にもハワイで死亡事故を起こしています。

日本共産党は、騒音や重大事故の危険性を指摘し、同計画の撤回を国に求めよ、と要求。しかし県は「安全性は国が確認」「やむを得ない場合を除き、海側上空を飛行」などと国の言い分を鵜呑みにした答弁を繰り返すだけでした。

住宅密集・日本一狭い習志野演習場 急増するパラシュート降下訓練の中止を

「精鋭無比」を自称する陸上自衛隊第一空挺団がおかれている習志野基地。同演習場でのパラシュート降下訓練が急増し、場外への降下事故や、テレビ、電話が聞こえないほどの騒音が周辺住民の生活を脅かしています。

日本共産党は、住宅地に囲まれた日本一狭い演習場での降下訓練は中止すべきと指摘しましたが、県は、関係市の取り組みを述べるだけで、自ら対策に乗り出そうとしません。



2015/11/6 朝日新聞千葉版より

降下訓練を実施できる演習場

方面隊	演習場名	面積(km ²)
北 方	矢臼別演習場	約168km ²
	上富良野演習場	約42km ²
	北海道大演習場	約96km ²
東北方	岩手山演習場	約23km ²
	王城寺原演習場	約47km ²
	北富士演習場	約47km ²
東 方	東富士演習場	約88km ²
	関山演習場	約19km ²
	習志野演習場	約2km ²
中 方	あいば野演習場	約25km ²
西 方	日出生台演習場	約50km ²
	大矢野原演習場	約16km ²

面積：26.3.31 現在

習志野演習場降下実績

27.8.28
運用企画局運用支援課

年 度	空挺降下 (名)	自由降下 (名)
平成22年度	3449	130
平成23年度	4022	110
平成24年度	4740	30
平成25年度	4053	24
平成26年度	7324	87
平成27年度 (4~7月)	2747	3

年換算 8241

子どもが行進や落下傘装着 職場体験リストからはずせ

この間、いくつかの県内自治体が「募集適齢者情報リスト」を自衛隊に提供。小・中・高校生の自衛隊職場体験も各地で行われ、整列、行進や落下傘の装着などをさせ、自衛隊PRのパンフレットまで配布されています。日本共産党は「ちば家庭・学校・地域応援企業等」から自衛隊登録を外すよう要求しました。県教委は「自衛隊は職業の一つ。勤労観・職業観が育まれる」などと、一般企業と海外で闘する軍事組織を同列視しています。

が、自衛隊の資料で判明しました。明らかに、成田空港の「軍事的利用はしない」という「取極書」に反します。

ところが県は「承知していない」「国の判断により適切に行われている」などと答弁。あまりにも無責任過ぎます。

日本共産党は、「取極書」にもとづく、国、空港、県、住民の4者協議の開催を求めました。

イラク戦争時にクウェートへ武器・弾薬を輸送 「取極書」違反 成田空港の軍事利用やめよ

イラク戦争時、

成田空港から武

器・弾薬が5回

もクウェートに輸

送されていたこと

が、自衛隊の資料で判明しました。明らかに、成田空港の「軍事的利用はしない」という「取極書」に反します。

ところが県は「承知していない」「国の判断により適切に行われている」などと答

弁。あまりにも無責任過ぎます。

日本共産党は、「取極書」にもとづく、国、空港、県、住民の4者協議の開催を求めました。

「取極書」の抜粋

第三条 新東京国際空港は純然たる民間空港(中略)軍事的に利用することは絶対に認めない。
第四条 (前略) 疑義を生じたときは、別に協議する。

この「取極書」は、昭和47年4月15日に、①三里塚平和塔奉賛会会長・日本山妙法寺三里塚道場主任、②運輸大臣、③千葉県知事職務代理者千葉県副知事、④新東京国際空港公団総裁の4者が締結しました。

安保法廃止・立憲主義回復の
「国民連合政府」を



椎葉かづき
(党千葉県副委員長)



浅野ふみ子
(党千葉県女性部長)

みわ由美県議といっしょに住みよい松戸市をめざします



日本共産党

児童虐待

地域医療

小規模事業所

命・健康、地元産業を守る県政へ



日本共産党

平和と民意、暮らしを押しつぶす安倍暴走政治から、県民を守りぬくという自治体ほんらいの役目を千葉県が果たすことはますます重要となっています。そのため、一部の企業だけが潤う巨大開発の浪費を正し、福祉、医療、教育、地域産業を重点にした県政への転換が重要です。

児童福祉司、児童心理司の人員確保と
児童相談所・一時保護所の建て替え、増設を

2015年、市原市で男児が虐待の疑いで亡くなりました。この子は児童相談所が一時保護したこともあったのに、なぜ、命を救えなかったのか、県の真剣な自己検証が求められています。千葉県ではこれまでも児童相談所が関わりながら虐待死したケースが後を絶ちません。

事件のたびに出される社会福祉協議会からの「答申」や「虐待対応マニュアル」が現場で生かされていません。いわゆる「平成19年答申」が提起した児童福祉司、児童心理司の不足もそのままです。人員体制を強化し、定員オーバーが慢性化している一時保護所の増設、新設、老朽化した同所の建て替えが求められています。

病床削減・患者追い出し、地域の実情無視
「地域医療構想」の押しつけはゴメンです

県が策定中の「地域医療構想」は、現在の一般病床と療養病床を4分類に変更し、県全体で4万7千床から5万床に増やすとしています。しかし、逆に病床全体が減る地域や、全体は増えても「高度急性期」「急性期」の病床は少なくなるところもあります。

病床削減、患者追い出しを動機とし、地域の実情を無視して上から強権的に押しつけるやり方を改めるとともに、深刻な医師、看護師の不足打開にこそ本腰を入れるべきです。

小規模企業への支援を

県内企業の9割近くを占める小規模事業所。この3年間で9000社(8%)も減少しています。

日本共産党は、小規模企業振興基本法を生かした支援、商店街活性化のために高知県で実施しているような「商店リフォーム助成」を求めました。

TPP交渉・調印やめよ

TPP「大筋合意」は国会決議や自民党の公約に背くものです。全国第3位(2013年)を誇る千葉県農業、食の安全、県発注公共事業への外国企業参入の拡大など、その影響は極めて深刻ですが、県は「国の説明により不安を払拭」などと、まるで他人事です。

TPPの県内への影響を試算するとともに、国へ交渉内容の全面公開と調印・批准中止を求める必要があります。

「お国のために命を捧げる人づくり」
侵略戦争美化の教科書や道徳教育の押しつけを許すな

県立中学校の公民・歴史教科書
密室で、会議録もなしに「育鵬社版」を採択

侵略戦争美化を子どもたちに植え込む育鵬社版教科書を採択した県教育委員会会議は、非公開。関東地方では千葉県だけです。しかも議事録も作成していません。これでは、どういう理由でこの教科書が

採択されたのかわかりません。あとから検証もできません。

文科省通知でも会議の透明化を求めており、県教委のやり方は「時代遅れ」と言われても仕方ありません。

校長に「追加資料だせ」「授業参観しろ」
実教出版・高校日本史の採択学校に異常な圧力

県教委は実教出版「高校日本史」を使う県立高校に追加資料を提出させ、その「授業参観」を校長に強いるなど、異常な圧力を加えています。

の混乱」や「太平洋戦争」「南京大虐殺」の犠牲者数をあげていますが、その根拠が崩れています。学校現場への露骨な介入はゆるぎません。

主権在民・戦後教育を否定
「愛国心」を強制する人物を県教育委員に任命

県の「教育振興計画」や「教育大綱」で「愛国心」「道徳教育の充実」が前面に出されているもとので、県教育委員会委員に麗澤大学副学長が任命されました。この人は著作で「正しい愛国心」「天皇を敬愛することは真の日本人となるための必須の条件」との立場を示しています。しかし、人によって国の愛し方はそれぞれ

れ違います。「特定の人への敬愛」を強制することも主権在民を大原則とする現憲法の立場とは相容れません。

子どもたちが社会生活のモラルやマナーを身につけることは必要ですが、それは日々の生活における人間関係の中で自ら培っていくものではないでしょうか。

どの子にも「学び」の保障
少人数学級、私学の学費負担軽減などを

今年も10万を超える「ゆきとどいた教育を求める」請願署名がだされました。教育予算の抜本的増額、私学の学費負担軽減、小・中・高校での少人数学級など、その願いはどれも切実です。日本共産党は採

択を主張しましたが、自民、公明などが不採択にしました。

夜間給食廃止、高校統廃合やめよ

県教委は、5つの定時制高校の夜間給食を廃止する計画です。夜間給食は、食育やコミュニケーションの場として重要な役割を果たしており、5校分の予算はわずか3230万円です。また、「マンモス化」

している県立高校がある中で新たな統廃合計画も打ち出されています。



ゆきとどいた教育署名の提出集会